



京子「ふわ〜…朝っぱらからどうしたんですか
大家さん…」

大家「どうしたじゃありませんよっ！
今月もまだ家賃を頂いてませんがつり！」

フー

京子「ああ〜…家賃ね…それが今月もちよつと厳しくってさ…」

大家「はんっ！困るんだよねー！こっちも慈善事業で部屋貸してるわけじゃないんだからさーっ！」



大家「まあ？それなりの誠意を見せるって言うなら

今月も私のマイマネーで肩代わりしてやってもいいんだがね？」

京子「はあ……」

大家「でもね。そうすると風俗に行くお金がなくなっちゃうんですよね。私みたいな冴えない中年オヤジにとって唯一の楽しみなのにな」

フー

京子「はあ……わーったよ……オ・レ・イ・サ・セ・テ・ク・ダ・サ・イ

（毎回おんなじやりとりさせやがって……面倒くさいオヤジ……）」





ホリ
ホリ
京子(朝っぱらから元気なオッサンだなあ……)

ふわー

大家「あーっ♥気持ち良いっ♥
やはり朝勃ちの処理は
パイズリに限るっ♥」



ぽり

ぽり

ふわー

おめ♡

大家「オラツ♥出すぞっ♥

朝イチの濃厚ザーメンっ♥
受け止めるっ♥うっ♥」

京子(あー…ねむ…

二度寝しよ…)

うっ♡

うっ♡

大家「ふーっ♥ふーっ♥ふーっ♥ふーっ♥ふーっ♥

やはり馬乗りパイズリは興奮するなっ♥
こんなヤンキーみたいな若いお姉ちゃんを
俺のような脂ぎった中年オヤジが支配して
犯してるようであまらんっ♥」

京子（相変わらず良い趣味してんなあ
このオッサンは……）



大家「まったく女はいいよなあ♡
このスケベなカラダを使えば
なんでも思い通りだもんなあ♡」

...

大家「世の中なめやがってコノっ♡

いつまでもこんな事が

続けられると思ったら大間違いだっ♡

歳とってババアになったら

色仕掛けなんざ通用しねーぞっ♡

わかってんのか？コノっ♡コノっ♡」



大家「い……っ♡ぐ……っ♡」

いぐっ♡

いぐっ♡

大家「おふううううっ♡

あーっ♡気持ち良いーっ♡

このデカ乳オナホのおかげで
こゝ暫く風俗要らずだわ♡」



配達員「こんにちはーっ!!

〇〇急便でーすっ!!

代引きのお荷物のお届けでーすっ!!」

ピンポーンッ

がチャ

京子「おう……」

ゴクローサン



配達員「ぶほおおおっ♥」

上半身ハダカあああああっ!?!」

配達員（なななっ♡なんだこのお姉ちゃんっ♡

平然としたツラでっ♡

自分がどんなカツコウしてるかわかってんのかっ♡）



配達員（てかヤンキーぽいけどスゲー美人だし

おっぱいデカすぎっ♡おほほっ♡）

京子「……おいニーちゃん

いつまでも乳ばっか見てねーでよ」

配達員「はひゃっ!いつ、いえ!見てませんっ!!そんなんっ!!」

京子「ちのこビンビンにおったててる癖に

説得力ねーよ……」

配達員「あえっ!いつ、いえっ!……っ、これはですねっ!!」



京子「それよりコレ……全部でいくらだっけ？」

配達員「あっ！はっ、はい！代引きで5万円になりますっ!!」



京子「ふーん……それさ。アンタが代わりに払ってくんない？」

配達員「はっ?!なにをおっしゃって……っ」

京子「察しが悪いなあ……」

代金払ってくれりゃパコらせてやるって言うてんだよ」

配達員「はいいいっ!」

京子「ソープ行く手間が省けたと思えばいいんだよ

安いもんだろ? 5万でアタシと生でヤれるんだぜ?」

配達員「なになっ、生っ! おっ、お姉さんと生でっ!」



配達員(うっ、嘘だろっ!!)この女頭おかしいのかつ!!

いつ、いやしかし!ちよつといい中流店くらいの料金で
こんな超高級店にしかないようなSS級の爆乳美女と生でやれるっ!!
安月給の俺にはこんなチャンスもう二度と……っ!!)

京子「……で?どーすんだ?ニーちゃん」

配達員「ふーっ♥ふーっ♥ふーっ♥ふーっ♥俺は……ッ♥俺は……ッ♥」



京子「仕事大変だろー？」

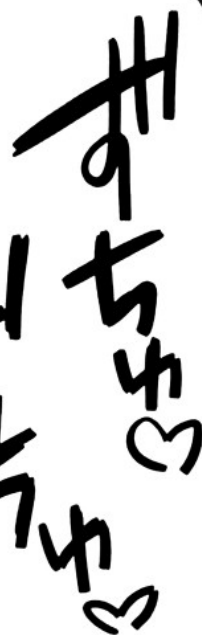
疲れマラでギンギンのチ○コをマ○コに突っ込んで
ビュービュー中出ししたら凄い気持ちいだろうな」

配達員「ハアっ♡ハアっ♡ハアっ♡ハアっ♡」

京子「それに仕事中に客とセックスするなんて
背徳感でめっちゃ興奮するだろうな」

配達員「ふーっ♡ふーっ♡ふーっ♡ふーっ♡ふーっ♡ふーっ♡ふーっ♡」





配達員「ハアっ♥ハアっ♥ハアっ♥ハアっ♥

スゲツ♥スゲツ♥気持ち良いっ♥
マ〇コがめっちゃ吸い付くっ♥
こんな名器は初めてだっ♥」

京子「そりやどーも」

ハアッ♥

ハアッ♥

ハアッ♥

もみ

もみ

すっ♥

すっ♥

すっ♥

すっ♥

すっ♥

配達員「実は仕事で忙しくて中々風俗にも行けなくてツ
女抱くの久々なんですよっ♥」

京子「そっかー……配達業も大変だねー」

ハァッ♥

ハァッ♥

ハァッ♥

もみ

もみ

すぢゅ♥

すぢゅ♥

すぢゅ♥

すぢゅ♥

すぢゅ♥

配達員「あーっ♥でも辛くても辞めなくてよかったあつ♥
こんなオイシイ思いできるなんてツ♥最高ツ♥きもちいいーっ♥」



配達員「ねえっ♡ほんとに中出ししていいんですか?!!」

京子「いいよ。掃除も楽しだな」

ハアッ♡

ハアッ♡

ハアッ♡

配達員「やったああッ♡俺、生で膣内射精なんて経験なくてっ♡
やってみたかったんすよっ♡」

もみ

もみ

すっ♡

すっ♡

すっ♡
すっ♡

すっ♡

すっ♡



配達員「ふーっ♥ふーっ♥

仕事中にこんな事ッ♥
バレたらクビだよッ♥
背徳ッ♥背徳うつつうつつ♥」

ハァッ♥

ハァッ♥

ハァッ♥

すぢゅ♥
すぢゅ♥

すぢゅ♥

すぢゅ♥

すぢゅ♥
すぢゅ♥

すぢゅ♥

すぢゅ♥

もみ
もみ

配達員「うつつ♥ダメだっ♥興奮しすぎてもう…ッ♥」

配達員「ああっ♥もう出るっ♥」

配達員「仕事中に初対面の女に中出しっ♥」



配達員「なっ、中出しぎもぢいいいッ♡
溜まってたからスゲエ出るっ♡
幸せえええっ♡おほおおっ♡」



配達員「では、ごちそうさまでしたっ♥
またの「ご利用をどうぞっ♥」

京子「おう。仕事頑張れよー」

配達員（またこのお姉ちゃんに配達できるといいなーっ♥）

